

広報  
ぬま

public relations  
**Numata**  
[こうほう・ぬまた] Mar.2005 No.487

3



沼田町公式ホームページ

<http://town.numata.hokkaido.jp>

沼田保育園のひなまつりで紙芝居 (3/3)

# 我が町再生 町民懇談会に 244人が参加



## 懇談会会議録 Report

# 再生プランに町民から建設的意見

町自立計画「我が町再生プラン 2005～2010」を町民に説明し意見をいただくため、一月三十日から二月二日まで「我が町再生町民懇談会（町主催）」が開催されました。沼田町の自立と未来を考える大切な機会ということもあり、延べ五回で二四四人の町民が参加し、たくさんの建設的な意見をいただきました。

本号では、その詳細について質疑応答、意見要望を項目別にまとめましたのでお知らせします。

### ■西田町長あいさつ

■一市四町の法定協議会が、三月三十一日で解散する。しかし合併問題がなくなるわけではないので、四月以降も新法に基づいた合併の促進があると思う。

■三位一体改革により、地方にばかり痛みを押し付けてきているのが現状である。国の行政改革が進んでおらず、地方の団体の数が減れば、交付税が減るという考えで合併を推進している。

また、地方分権を強力に進めるといつているが、今のところ一切そういったものはない。市町村に必要な権限や財源は降りてきていない。

■国の考えは、市町村は敬老祝金や金婚祝を支出したり、



乳幼児の医療費を無料にするなど「お金を無駄遣いをしていくから余分な交付税は削減する」としている。しかし、昨年の抗議集会の中で、平成十七年と十八年の二カ年は交付税の額を変更しないということになった。ただし、十九年以降は大幅な減額をされるという発言がされている。

■道州制特区という名称で、北海道をモデルにしようとする動きがあるが、進んでいない。道内の町村会では、地方の合併ばかりを進めるのではなく、道や支庁が変わらないと話にならないということをさかんに主張している。

■この再生プランは、町民の方にとっては非常に苦しいものになっていると思うが、ご理解をいただいで、平成十七年以降はこのプランに基づいて行政を進めていきたい。

しかし、マイナスイメージばかり考えていても町の将来はないので、少子化や高齢化に対する対応について強力に進めながら、町の再生をしていきたい。行政と住民との協働で政策を進めることをテーマに、住民の皆さんと十分な話し合いをしながら、各事業についても徐々に縮小をかけながら町政を運営していきたい。

### ■再生プランの説明

（地域開発課 生沼課長より再生プラン説明。財政課 辻山課長より財政推計説明）

※内容は、事前に各戸配布した「我が町再生プラン」冊子に基づいて説明しました。詳細はプランをご覧ください（なお、プランは町公式ホームページ <http://townnumatahokaido.jp> に入手することができます）。

### ■懇談（質疑・意見）

※項目別に編集しています

#### 【基本方針について】

（町民）町が自立するためには、この程度は我慢しなければならぬと思うが、できればこれ以上悪くならないようにしてほしい。

（町長）人口は全国的に見ても下がってきている。国の制度も地方への負担増というものが出てくるだろう。国の財政も悪化の状態で現状維持は難しいが、地域をどう維持していくか、協力をいただきたがらできるだけ負担増を避けていきたい。プランを実行するには、年毎の検証をしなければならない。できることをやっていきたい。



# 我が町再生懇談会会議録 Report

## 【議員定数について】

**（町民）** 議員定数を六名程度に削減してはどうか。議員報酬削減についての論議はどうなっているか。

**（町長）** 現在議会特別委員会では、議員報酬削減をみています。議員報酬削減も含めて意見は出ているようである。議会がどういう結論を出すか、今後の成り行きを見守りたい。

**（町民）** 議員、農業委員は今後現状より削減するという解釈でよいのか。また、現在議会の議員定数については特別委員会が検討しているということだが、各団体や自治振興協議会で検討することがよいのでは？

**（町長）** 従来から議員定数については、議会自らが検討してきた経過がある。特別委員会で結果が出しだい、それでも住民が納得しなければそういうこともあり得るのではないか。

**（町民）** その他検討が必要と考えられる行政委員などは、それぞれ何年までに検討をするのか。

## 【第三セクターについて】

**（町長）** 議員定数は、特別委員会が設置されているので三月定例会に報告されることになり、次の選挙には定数減となるだろう。次回改選期から適用される。農業委員は本年が改選期であり意見書が出ているので何名減になるかは三月定例会に議会と相談し提案させていただく。したがって農業委員も改選時減の定数で選挙が行われるだろう。行政委員に関しては北空知管内五町で相談する。同じような歩調で努力するが、行財政改革を進める中で、大胆な取り組みをせざるをえないと思う。

## 【第三セクターについて】

**（町民）** ほたる館、加工場は将来的に民間委託への移行があるかどうか。ほたる館は経営コンサルタントを雇っているのか。

**（町長）** ほたる館の経営コンサルタントについては、現在行っている最中であり、地元でも検討委員会で論議している。検討結果を付け合わせして、今後どうあるべきか示したい。ほろしん温泉は、施設を無償で貸して全面委託を考えていたが、民間でやりたいという企業がなかった。加工場についても民間あるいは農場でやる方がいいのではないかと考えるが、受け皿はない状態（農協は合併したため）。当面は、町営で努力してやっていく考えである。なお、自動車学校・牧場・加工場は経営的には黒字経営である。予定された収支に達しないのは、ほろしん温泉だけである。

をやる時期にきているのではないか。

## 【町長】

（町長） 牧場の牧草は、五〇〇～六〇〇kgを生産し、ロールで一五〇～二〇〇個ぐらい必要。牛は二〇〇〇万円、乾燥牧草は二〇〇万円ほどの売上げであり、牧場の収入となる。適期刈り取りを逃しているとき心配されているが、天候と相談しながら刈り取りを行っている。今年はダイオウ（雑草）が発生しており、職員が噴霧機で2回防除している。経営上は、ある程度BSE前の状態に戻っているので問題ないが、経営をやめるとなると職員（現在職員二人、臨時一人）や借金、北竜町の負担金などがあるため、簡単にやめることにはならない。

**（町民）** ほろしん温泉は年々観光客が減っており、一時期（すずらん効果）に比べ、売れゆきが減っている。北竜温泉はお客さんの出入りが多いため好調を維持しているようだ。自動車学校も含め、何らかの方策を考えているのか。

**（町長）** 道の駅がある北竜温泉に比べ、ほろしん温泉は地理的に不利な条件にある。温泉の経営に関しては、検討委員会の答申が出てくる。町の負担を減らすよう努力を続けていく。パークゴルフ場やキャンプ場の増設など施設を充実させる予定もある。町営の自動車学校は、昨年黒字に転換し、農産加工場も昨年から黒字、牧場についてもBSEが出る前までの水準に戻っている。

**（町民）** 旭町から、ほろしん温泉へバスが回れるようにしてほしい。

**（町長）** 幌新線が五便、更新多度志線が六便あるが、幌新に回れるよう、バスを接続できるように設定している。ただし、観光情報プラザ・ゆめつくるで必ず降りなければならず、始発の厚生病院で改めて乗るということになる。料金は、一系統につき一〇〇円なので二〇〇円かかる。

## 【商工業について】

**（町民）** 商工業発展のためだけでなく、町民のためにもふるさとクーポン券の助成を平成十九年度以降も継続して実施してほしい（プレミアム分を一〇％に下げるなど）

**（町長）** 商工観光基金が平成十八年度でなくなるため、支援の打ち切りを予定しているが、今後検討は続けさせていきたい。

**（町民）** 商店街が今後衰退していくと、町外に購買力が逃げていく。活性化するための対策を何か考えているのか。



# 我が町再生懇談会会議録 Report

**【町長】** 駅前再開発、シルバータウン、厚生病院改築、商店の複合経営など商店街のあり方について商工会役員やTMOと協議しているが、消費者の意識をとどめるなど商業者の経営努力なども含め今後も協議を進めていきたい。

## 【町職員について】

**【町民】** 職員給料が低い状況で給料をカットしたときの職員のやる気を削ぐようなことのないよう考慮してほしい。

**【町長】** ありがたい言葉をいただいた。職員数を削減するということは人口減につながる。職員の定員に関しては必要人員体制を確保したい。本町の職員は、他町に比べても相当量の作業・事務をこなしている。

なお、国では都市と地方それぞれ地域に併せた給与体系をもくろんでいる。職員の給料を上げるとすれば他の部分を切らなければならなくなってしまうが、できれば努力して標準体系にもっていきたい。

## 【農業について】

**【町民】** 高齢化が進んだときに遊休農地が増えることが懸念されるということなどに対

して、農業振興対策室をなくすというのは矛盾していないか。

**【町長】** 今年の三月に農業振興対策室を廃止する予定。平成7年に農業支援センターとして開設し、農協とタイアップして経営改善計画等を指導してきた経緯があるが、大方の業務が終えつつある。

しかし、全てが完了したわけではないため、今後指導する場合は規模を縮小するとしても、継続したかたちで町、農協の役割の中で実施していきたい。

**【町民】** 十六年産米が大打撃を受けた。十七年産米についてもどうなるか見通しがつかない中で、基幹産業である農業に対する支援を引き続きお願いしたい。

**【町長】** 国会議員にも農業情勢について実態を伝え要請をしている。しかしながら農業に対する理解のある議員が少なくない。農業の実態を声にして届けることが必要と考えており、種子代、農薬散布に対する助成など町としては財政の許す限り支援していきたい。

## 【団体補助について】

**【町民】** 遺族会の二年に一回

実施している靖国神社参拝に対する助成の全廃をやめてほしい。他の町で5年に1回実施しているところもあるののでできれば残してほしい。仮に五千円個人負担とした場合、七割の方が参加する意思を持っている。

**【町長】** プランでは「打ち切りの検討をする」と載せている。今後担当課で充分協議させていきたい。

## 【高齢者について】

**【町民】** 長寿祝金があることによって、住んでよかった沼田ということになると思う。町財政が苦しいことは理解するが、年祝七十七歳をやめ、八十八と一〇〇歳に限定し、誕生祝は少なくとも七十五歳以上に、金額は少なくとも交付してほしい。

**【町長】** 過日の懇談会では、高齢者はある程度生活にゆとりがあるので遠慮したいという意見もあった。検討はさせていただくが、北空知管内の他市町は全廃している。

**【町民】** 厳しい状況が見こまれる中、若干のことは我慢できるので高齢者に対して無理して出してあげることもないと思う。

**【町長】** ありがたい言葉であるが、プランの中に高齢者に対する削減もかなりあるが、苦しい思いをさせることは恐縮であるが、できるかぎり町民の理解をいただきながら実施していきたい。

## 【町民】 高齢者住宅（介護型）の考え方は？

**【町長】** 雪処理に苦慮していることや子供のところに転居している実態が最近多い。例えば、空いている住宅を必要なら人に貸して家賃収入をもらってシルバータウンに住んでもらう、定年になってから田舎で暮らしたい人などを受け入れられるようなシステムづくりに取り組んでいきたい。

その他にも駅前開発、商店街形成、病院の改築、集会施設がある。雪に困らないなど総合的な街並み整備をしていきたい。

## 【幼児について】

**【町民】** 幼保一元化に関して幼稚園は文部科学省であり、保育園は厚生労働省だが、管轄が違う施設をどう一箇所にまとめるか、実現するとした場合どうなるのか。

**【町長】** できれば沼田保育園に一箇所にまとめ、民間にお



願いたいと考えている。国の姿勢は、民間でやれるものは民間でやりなさいという考えである。沼田保育園に幼稚園と保育所を持つていくことがいいのか、沼田保育園の経営が町民に認められるよう今後担当レベルで煮詰めてく。今後プランを説明していくので、皆さんのご意見をいただきたい。

## 【町民】 こども館の有料化について。

**【町長】** 内容を充実していければ金額のこだわりはないと思う。





## 【企業・行刑施設誘致について】

（町民）企業誘致に関して聞かせていただきたい。

（町長）一定の人口要件を満たさないと、町として成り立たないと考えている。なお新たに日本パッケージ・システムが二月十六日に竣工式を迎え、当初五人で始める予定であり、今後も期待できる。企業には地元から雇用してほしい旨の要請をしている。

その他、萌の丘についても整備して有料化を図り、雇用の場を考えている。

（町民）行刑施設の誘致について、道内でもかなりの数が増えていると聞いているが、PFIの問題を含めてどう考えているか。

（町長）現在、2号目の候補地の選定に入っている。1・2号ともPFI方式の施設である。具体的に国のプランは出ていないが、二月には出てくるだろう。なお全国では六十以上の自治体が誘致活動を展開しているが、要件として刑務官の子供の教育環境、自然条件など厳しい状況である。空知管内では滝川、芦別、栗山、三笠、そして沼田が手を上げている。

（町民）行刑施設の誘致について状況はどうなのか（別会場より）

（町長）一生懸命やっているが現実には難しい。設置の要件として刑務官の子供の教育の場、病院、商業施設、独身者の余暇を過ごせる場所など、様々な項目をクリアしなければならぬ制約があり、それらを考えると難しい。1号目の選定は終わったが、2号目のアウトラインが出て三月末（年度末）までには場所が決まると思う。ねばり強く努力をしていく。

## 【防災について】

（町民）災害時の避難場所がどこへ行ったらいいかわからないと思うので周知をお願いしたい。

（町長）行政区長会議で同じような意見があり、お答えしたとおり災害マップを作成し、新年度には周知できるようにしたい。

（町民）台風十八号被害に伴い今後、災害防止のためにも無線の電源が点滅しているものなどの点検をしてほしい。

点滅している意味が分からない人もいると思われるので全戸に確認してほしい。

（町長）電池があることにより、停電中には電源が入る仕組みとなっている。点滅しているのは、電池がなくなってきたり、電池が壊れていたり、電池を個人負担で交換してもらうことになる。無線が使用されていなければ町民が困ることになるので新年度、防災に関わるパンフを作成して周知したい。点検については全戸に渡って調査するわけにはいかないの、ピックアップして調査していきたい。

## 【観光について】

（町民）観光に関して、ほと

る祭りはプランに取り上げているのでは？

（町長）重要と考えている。ほとんどの祭りはプランに載っていないが、今後の懇談会では口頭で付け加えて話をさせていた。

（町民）駅前には沼田の顔という表現があったが、むしろ町の入り口を主に考えてはどうか。また、明日萌ロケセットを駅前に移転することはできないか。

（町長）明日萌ロケセットを駅前にもっていくことは、用地的に無理。恵比島ではそれなりの効果があり、観光客は年間十二万人を数える。

駅前や本通市街地のあり方については、TMOと協議をしているので、できることは取り組んでいく。十七年度中に検討し、十八年度実施したいので今後とも協議させていきたい。

## 【生活環境について】

（町民）合併浄化槽に関して将来的に考えて、もっと普及に向けた取り組みをしてほしい。

（町長）引き続き設置に向けた取り組みをしていきたい。

平成九年から十五年度までの計画であったが、一件でも多く設置していただくよう延ばしている。当初二五〇基の設置目標に対して、現在一五四基の設置となっている。対象が三〇〇以上に対して五〇％を切っている。設置後の管理については、町で責任を持って管理する。浄化槽本体の耐用年数は五〇年、機械（コンプレッサ）がすでに壊れている箇所もある。更新は町でする。点検については、法定点検で年三回以上と決まっているが、本町は年四回実施している。

（町民）定住促進策に関わる大型融雪槽については、町民が待ち望んでいる。しかし、全国でも地盤沈下や井戸の水位が下がっているという実例があり、事前に調査研究が必要と考える。また、現在の融雪溝の水（役場前で集積される水）を大型融雪槽に戻して再利用ができないか。

（町長）大型融雪槽の要請をしているところである。設置は難しい状況であるが、今後ともねばり強く交渉していく。

（町民）厚生病院の新築についてプランで考えているか、またどの程度の事業費か。



**（町長）** 一般的には十四～十五億円程度かかる。ただ、ベツト数など、病院との協議が必要となる。このことはプランの中で考えている。

### 【財政推計について】

**（町民）** 町債残高の返済の推移について教えてほしい。

**（町長）** 平成二十七年度には二六億三三〇〇万円の起債残高のうち、交付税に算入される分が六～七割あり、残りの三～四割が町民からの税等の収入で実質賄われることになる（七億九千万円）。借金を減らす大きな要因は

繰上償還（平成二十一年度まで実施）、新規起債の借入額を減らすことである。住民一人当たり直すと六八四千円の負担、直接的な税等の負担が約二十万円。

### 【協働について】

**（町民）** 合併論議が始まってから、昨今「地産地消」「協働」という言葉が多く見受けられる。一月二十一日の北海道新聞に「道では、新しく推進運動として産消協働、いわゆる自給自足」という考えを持っていると報道があった。道内の市町村全体が意識改革をしなければならないと考えるが。

**（町長）** 大事なことである。自ら行動することを目指している町自治振興協議会とも連携しながら進めたい。

**（町民）** 町内会・ボランティア活動の充実に関連して、町の環境美化について公営住宅では、自治会ができていないところがあるが、団地での自治会の組織化を規則化できないか。

**（町長）** 現在、コアタウンや単身者住宅、スコレビレッジ、道営住宅など新しい団地では国・道の指導もあり自治

会ができています。自治会に対しても町内会活動に積極的に参加してもらうよう話をさせていた。

**（町民）** 議会議員など、自ら温泉を利用するような意識も必要と考える（メンバーになる等）。

**（町長）** 運営する側としても利用してもらえよう工夫していく。パークゴルフ場を新たに7月にオープンさせる予定があるので、それとも絡んで周知していきたい。

### 【広域連携について】

**（町民）** 広域連合は四月以降考えているか。

**（町長）** 一市四町の法定協議会は、三月末で解散することになる。今までに五町では広域連合の話があり、組織自体もまだ残っている。今後この枠組みで四月以降復活して話し合いが進むだろう。それに深川市が入ることもあり得る。沼田もこの話し合いに参加し、広域連合を進めることにより住民の皆さんの負担軽減を図りたい。

### 【その他】

**（町民）** 視察パンフレットは無料でいいのでは？

**（町長）** 議会等の視察などで一視察用の資料に土産を付けて渡すものであり、直接住民に関わるものではない。また他町村の実例もある。

**（町民）** 町内会の運営に苦慮しているところだが、社会福祉協議会負担金及び共同募金の町内会割り当てについてどう考えているか。

**（町長）** 社協負担金は、社協決定事項であり要望があったことは伝えたい。共同募金も社協が実施主体となっており事業計画を立てて計画に合った募金額を各行政区に割り当て、それをもとに運営している。もし見直しをすると社協の事業自体を見直さなければならぬのでご理解いただきたい。（社協に対する寄附金が減ってきている。募金についてはほぼ全額が共同募金会に返ってくる。それをもとに社協で事業を行っているのでいただいた募金は有効に使われている。）

**（町民）** 昨年、本町が合併協議に参加しないこととなったが、もし法定協議会に入っていたら、再生プランができることになったかどうか。

**（町長）** 法定協議会に入った

とした場合、職員を派遣するが、合併に関する資料作成に没頭してしまい、それに専念することになってしまった。なかなかプランを作成するところまではいかないだろう。

**（町民）** 沼田高校について地区制は考えられないか。

**（町長）** 従前の中学区制（五地区）から、本年度は二地区に変わった。道財政が苦しいので学校を減らすことによって財政を軽減するという道の考え。滝川や砂川の高校まで行けるようになった。今のところ、沼中三十九名のうち十名が沼高希望者である。子供の要望としては、幼小中ずっと同じ顔触れだから高校は別な方へという意向や、列車で通いたいなど選択権もあり、ひじょうに難しい面がある。

**（町民）** 沼田町のホームページの出来は良いと思う（広報や過去の情報、再生プランなど）。しかし、作り手が行政であることから欲がないのではないか。アクセスしても沼田の情報が探しづらい（雪・ほたるなどリンクされていないことがある）。また、商工関係からネット販売できるような体制づくりなども考えるべきでは？



# 我が町再生懇談会会議録 Report



**(町長)** 現在、広報情報委員会で取り組んでいるが、思うようにいっていない状況である。情報が的確に伝わるような取り組みを進める。ネット販売に関しても農業団体、農産加工場、商工団体等活用できる予算を組み、TMOと協議の上取り組みでいきたい。

**(町民)** 一市四町の合併協議会が解散するような状況の中で、この時期に再生プランを作成できたのは良かった。

**(町民)** 今回の説明を受けてこの先十年間、町民全体で力を合わせ再生に向けて頑張っていかなければいけないと思った。頑張ります。

**(町民)** 町民ならば誰だって生まれ育った町が自立発展を喜ぶの言うまでもないことである。国の財政等、今後どう変わって行くのか末端の町民にとっては全く見当もつかないことであり、この懇談会に大きな関心を持っている。このような不透明な時代こそリーダースhipを発揮して後顧の憂いのないことを希ってやまない。改革に痛みが伴うのはやむを得ないことであり、行政と町民が一体になってこそ努力すべきと思う。

## ■懇談(質疑・意見)

※各会場で懇談会終了後に投函のあった意見。また、ゆめつくるに設置した意見箱に投函のあった意見に対する回答です。

**(町民)** 東部共成地区に建築予定のコミセンについて、次ぎの理由により見直しが必要であり、これに関する費用を別の商工や福祉に寄与すべきと考える。①高穂・東予・共成行政区ごとにセンターがある②加工場付設は特定の者の販売を目的としている。自家消費の物は自家で生産・加工が可能である③高齢者等諸集会は町管理施設の中にいくらずもあり、移送については家族の自助努力、町営バス、NPOを利用する。

現在の共成地区活性化センターは昭和四十年に建設されたもので、老朽化が著しいため、共成地区の活動拠点として建設するものである。あくまでも地域の人の自家消費を主とした施設と考えており、老人クラブの活動状況や要望からバリアフリーに配慮したい。また、平成十五年十一月の共成地区区長連合会からの要望に基づき、行政と地域住民が何回か検討を重ね建設を決定したものである。

**(町民)** 共成多目的センター建設を完了して使用するに当たってはできる限り安い料金でお願いしたい。

**(町長)** 共成地区活性化センターの使用料については、他地区と同一料金を予定。

**(町民)** 一市五町の任意合併協議会が解散という結果になり、沼田町としては当初から自立を選択し、結果として正しい決断であった。今後、国の行政改革等で交付金の減少となり、町としても提示の見直しから各種補助金の縮小廃止は現状からいたしがたいと考えるが、各行政区としても過疎化高齢化の折から、町内会費の中の運営が困難を期している中で、福祉事業に

も理解しているが、町からの負担金(歳末助け合い・赤い羽根)の軽減を考えていただきたい。

**(町長)** 町社会福祉協議会に伝えておく。

**(町民)** はばたく沼田っ子支援事業で補助教員配置、幼小一貫教育事業等があるが、形ばかり整えるのではなく内容に問題があるように思う。例えばAETが設けられて何年もなるが、それによって実際に子ども英語学力・ヒヤリングが向上しているとは感じられない。補助教員配置は、学校が十分活用できるかが大切だと思う。現在、中学校になると塾へ行っている生徒も少なくない。それも深川へ行っている。その親の負担はとて大きい。これでは沼田で良かったとは思えない。

**(町長)** 補助教員配置、幼少教育事業は、はばたく沼田っ子支援事業で現在想定される一例を記載したものである。具体的な事業については、三月から四月にかけて一般町民から、学習活動やスポーツ等課外授業の充実などに関する事業を公募し、審査して沼田の児童生徒に必要な事業を実施することになっている。具体

的な事業が決定した時点において、事業の効果等が十分上がるよう学校現場と協議し、指導した上で実施したい。

**(町民)** 町が独自で自立していこうと決めたからには、住民も協力して自主財源のための町税・諸負担金の増額をすべきだと思う。

**(町長)** 再生プランでは、当面現行の標準税率を堅持することとしている。これは「住民との協働」を基本理念として、できるだけ住民に負担を求めないで行政サービス水準を維持していきたいという考えに立っているものである。そのために、町はプラン以外にも内部行政コストの削減努力や、徴収強化対策を通じて歳入確保の努力を行うこととしている。また、住民の皆様にはその理念に沿って、地域住民としての役割を担っていただくことになる。財政推計では、平成二十七年から黒字に転換できると考えているが、その間大きな社会変化や制度改正などがあった場には、プランの見直しも必要と思われるが、使用料など税外負担については定期的な見直しが必要としている。

(以上、会議録終わり)

## 「プロ職人招きチョコレート作り」 趣味の講座「お菓子教室」

町教委が主催した趣味の講座「お菓子教室」が2月10日、ふれあい調理室で開かれ、参加した15人はプロの菓子職人から本格的なチョコレート菓子の作り方を学びました。

講師は、旭川市にフランス菓子の店「シェ・イリエ」を営んでいる菓子職人の入江祐喜さんが務めました。この日、作った菓子は「カaramelize・ショコラ」。はじめに、入江さんが作り方を指導したあと、参加者は木べらを使ってアーモンドを粒状にし、そこにキャラメルなどを混ぜ合わせて、溶けたチョコレートをかけたあと、ココアをまぶして完成させました。

そのあと、試食が行われ、参加者は上品な甘さのショコラを口にして満足そうな表情を浮かべていました。



講師の作り方を学ぶ参加者たち

## 3 MONTH NUMATA TOWN NEWS

### 最近のまちのニュース

## 「タオルどうぞ」 農協女性部が老人ホームに寄贈

J A北いぶき女性部沼田支部（横山和子支部長）の新役員が2月7日、役場町長室を訪れ「老人ホームで使ってください」とタオル80枚を寄贈しました。

同女性部の事業として毎年、老人福祉施設に寄贈しているもので、受け取った西田町長は「毎年たくさんいただき感謝しています。大切にさせていただきます」とお礼を述べていました。



タオルを渡す横山支部長（左）

## 「15年目迎える弾薬支処」 自衛隊協力会が沼田分屯地と交流深める

町自衛隊協力会（会長：西田篤正町長）が主催した沼田分屯地との交流会が2月10日、ほろしん温泉ほたる館で開かれました。

関係者86人が参加した交流会では、西田会長が「沼田町は雪が多くて大変だが、分屯地の皆さんには町民の人情に触れてもらい、17年度も協力願いたい」と呼びかけました。

続いて、沼田分屯地の牛島研二司令が「昨年は自衛隊削減の話があったが、個人的には常識的なところに落ち着いたと考えている。弾薬支処は今年で15年目を迎えるが、これからも町と一体となって頑張りたい」とあいさつし、参加した会員と分屯地隊員らは交流を深め合っていました。



親睦を深めた交流会

## 「親子でカンタン料理」 親子料理教室に18人参加

町食生活改善協議会（植木千鶴会長）が主催した親子料理教室が2月6日、ふれあいで開かれ、7組18人の親子が参加しました。

教室では、「毎日のご飯」について学習したあと調理実習に移り、地元野菜を使った簡単で栄養たっぷりの料理に挑戦。沼田産の人参や大根、米などを使い「沼田野菜の白和え」「ほかほかつみれ汁」「黒豆いなり寿司」などアイデア料理を調理したほか、雪の冷熱を使って「フローズンヨーグルト」を作り、計5品を完成させました。

参加した子どもたちは、同協議会員や親の指導を受けながら、野菜を切ったり、調味料を入れたりなどの調理を体験していました。

調理終了後には、全員で試食し、「野菜ビンゴゲーム」で楽しくふれあっていました。



食改協会員の指導を受ける親子



# 3 MONTH NUMATA TOWN NEWS

## 最近のまちのニュース

### 「心のハードル、飛びこえろ！」 町青少協が親子映画会

町青少年育成協議会（上野敏夫会長）が主催した親子映画会が2月20日、町民会館で行われ、親子連れや学校関係者らなど110人が、長編アニメーション映画「ハードル」を観賞しました。

物語の内容は、未来を担う子どもたちが「心のハードルを飛び越える勇気」や、子どもたちを支える大人達への熱いメッセージが含まれており、参加した親たちからも好評のようでした。



大勢の親子が参加した映画会

### 「無料レッスンや大回転競技」 第6回高穂スキー場まつり

町体育協会が主催した「第6回高穂スキー場まつり～雪と親しもう！～」が2月11日に開かれ参加した町民ら150人が大回転競技やスキーレッスンなどの催しを楽しみ、温かい豚汁に舌づみを打ちました

今年初めてプログラムに取り入れた「スキー無料レッスン」や「ちびっこおしり滑り大会」には大勢の子ともたちが参加したほか、「雪中パークゴルフ」では雪が降る中、参加者は造成した雪上コースでのパークゴルフを楽しんでいました。

また、スキー大会では、大回転競技が行われ、親子の部は2人のタイム差が少ない組が勝利できるルールとあって、参加した親は我が子のすべる速さを考えながら真剣に滑っていました。



熱戦が繰り広げられた大回転競技

### 「60人がスピード競う」 沼田で北空知歌留多大会

北空知歌留多連盟（吉澤松次郎会長）が主催した第32回北空知連盟歌留多大会が2月20日、町生涯学習総合センター「ゆめくくる」で開かれ、60人が木札を巡って熱戦を展開しました。

大会には一般15チーム、小学2、中学2の合計19チームが参加。3人1組のチームワークで日頃練習してきた成果を競い合ったが、一般は常連組みにベテランが多く、試合が始まると「よっしゃ！」や「さあ！」と掛け声も勇ましく歌留多に集中していました。結果は次ぎのとおり。

【沼田町関係者分】

■小学校の部 優勝 山びこボーイズ（山岡宗次郎、畠山琢磨、岩田教嗣）■一般A級の部 準優勝 銀（石脇敏彦、中野鉄一、伊東民子）



真剣に歌留多を見つめる選手たち

### 「地方自治の振興発展に貢献」 吉田俊一さんに北海道社会貢献賞

永年にわたり、市町村長や市町村議会議員として活躍し、地方自治の振興と発展に貢献された方を表彰する平成16年度北海道社会貢献賞（自治功労者）に、町内南1条4丁目在住の元町議会議員、吉田俊一さん（76）が選ばれ2月14日、札幌市内のホテルで表彰を受けました。

同氏は、昭和42年5月に町議会議員に初当選以来、平成15年4月まで9期36年にわたって豊富な経験と卓越した識見で沼田町の発展に貢献。特に、建設常任委員会委員長として町内における道路橋梁や下水道整備の推進に尽力してきたとして、その功績が評価されました。

吉田さんは「周りの方の支えがあつての受賞。今後も一住民として地域の発展のためにお役に立てれば」と喜びを語っていました。



表彰状を手に喜びの吉田さん

まちのニュースは、沼田町公式ホームページで随時更新されていますので、いち早くご覧になることができます。

ホームページアドレス <http://www.town.numata.hokkaido.jp>

「子どもは父母の行為を映す鏡なり」「この親にしてこの子あり」「この将来の運命は常にその母の所作なり」など、親が子どもに及ぼす影響の大きさを伝える言葉はたくさんあります。親の言動の一つひとつが、無意識のうち

に子どもの心に伝わり、日常生活化して、一生を左右することもあり得ます。子どもにとって、人生の最初にして生涯の師は親なのです。親が範

を示して子どもを養育するのだという心がまえが重要です。この自覚を持って生活していると、親も少しずつ成長していくものです。親は子どもを養育しつつ、親も子どもによって育てられることになりました。

親が商人なら、子どもは明るく他人と接し、仕事をしていく姿を目にして育ちます。そして、誰でも親しく話せる社交性が身につくやすくな

ります。親が学者や研究者なら、向上心旺盛な子どもに育つことが多いものです。こうした例から考えても、親自らが自分の人生を真剣に生きることを自覚しなければなりません。

子どもから「自分の親のようない」といわれたら、親として最高の幸せです。もちろん、子どもも幸せです。子どもの成長を願うなら、当然のことながら親も人間として自分のやるべきことをわきまえて、真剣に生きていかななくてはならないのです。

## 子育て 親自身が自分の人生を真剣に 生きる姿を見せましょう

# 生涯学習だより ゆめつくる

沼田町教育委員会生涯学習推進室

ご意見・ご相談はお気軽に

教育委員会

電話 35-2132

子育て 悩み 相談  
子ども 電話

専用 35-1912

## 3・4月の生涯学習情報

3月12日(土) 沼田中学校卒業式 [沼田中学校体育館]

15日(火) ゆめつくるキッズクラブ [ゆめつくるホール]

18日(金) 沼田小学校卒業式 [沼田小学校体育館]

24日(木) 沼田幼稚園卒園式 [沼田幼稚園ホール]

26日(土) おはなしフワフワ [図書館おはなしコーナー]

30日(水) おはなしキラキラ [図書館おはなしコーナー]

4月 6日(水) 沼田小学校入学式(午前) [沼田小学校体育館]

沼田中学校入学式(午後) [沼田中学校体育館]

7日(木) 沼田幼稚園入学式 [沼田幼稚園ホール]

8日(金) 沼田高校入学式 [沼田高校体育館]

## 沼田町特別支援教育連絡協議会 だより No.11

ねえねえ、前号に沼田町では、「みんなといっしょに+苦手に応じた支援」を進めたいって書いてあったけれど、具体的にはどんなことしているのかしら？



沼田小学校では、学校全体で子どもたちを見守っているという動きが進められているんだよ。



へ～。どんなことかしら・・・？



沼田小学校では、文章を読み取ったり話を聞き取ったりすることが苦手な子、計算をするのに時間がかかる子など、学習が遅れ気味になるような児童のために、担任以外の先生が教室に入って個々への支援をしています。

計算が苦手といっても、どの作業でつまづいているかは一人ひとり違います。担任以外の先生が個人的にみてくれることで、子どももじっくりと課題に向き合うことができます。また、みんなと同じ学習に参加することができたという自信が、次の学習への意欲にもつながっていくと考えています。

担任以外の先生が関わることで、多くの視点からみんなでその子の課題について考えることもでき、さらに担任が変わってもスムーズな対応ができるようになります。

「児童1人1人をよく見て、児童の持てる力を少しでも高められるよう、生活や学習上での指導の充実に努める。」ために、沼田小学校の全教職員が、保護者や専門機関等との連携を推進していきます。

連絡窓口 沼田町教育委員会

TEL 35-2132 FAX 35-1210  
E-Mail kyoiku@town.numata.hokkaido.jp



# ゆめつくる 図書館だより

## 図書館からの お知らせ

### 図書館で、いい本見つけた！

#### 「子どもへのまなざし」

著者 佐々木 正美

子育て真っ最中のお母さん、そして保育園や幼稚園、学校の先生、佐々木先生が育児についての質問にこたえます。

こどもに直接かかわり合う人はもちろん、関係ないと決め込んでる人にも必読の書。子育てに悩んだ時、疲れてしまった時、是非ページをめくってみてください。心の霧がすうっと晴れ、お子さんに向けて『まなざし』があなたたかくなっていることを実感されることと思います。



### 絵本の読み聞かせ ボランティア募集しています♪

子ども達に絵本の読み聞かせをしてみませんか？  
沼田町図書館では、お話し会を実施しています。

絵本を読んで、子ども達と一緒に楽しい時間を過ごしましょう！

#### ☆☆ボランティア活動で心いきいき☆☆

不明な点は何なりとお問い合わせ下さい。

沼田町図書館 TEL 35-3515

### ☆絵本や紙芝居のよみきかせ会☆

#### 3月のお話し会のお知らせ

#### ★おはなし・フワフワ

日 時：3月26日（土）14：30～

参加対象：5～8歳の子ども

#### ★おはなし・キラキラ

日 時：3月30日（水）11：00～

参加対象：親子（1～4歳の子ども）

たくさんのご参加お待ちしております！

### 利 用 案 内

月曜日……………14：00～18：00

火～木曜日……………10：30～18：30

金曜日……………10：30～20：30

土・日・祝日……………9：30～17：00

1人10冊 2週間

## 新しく 入った本

### 一 般 書

エリカ……………小池 真理子（小説）  
レジスタンス……………江上 剛（小説）  
セント・ニコラスの、ダイヤモンド……………島田 莊司（小説）  
梅咲きぬ……………山本 一力（小説）  
あした、世界のどこかで……………井出 勉（小説）  
もっと、生きたい……………Yoshi（小説）  
犬猫太平記……………阿久 悠（小説）  
ブーベの恋人……………カロール・カッソーラ（小説）  
赤い長靴……………江国 香織（小説）  
楽園に酷似した男……………岩井 志麻子（小説）  
ニッポン泥棒……………大沢 在昌（小説）  
ちょこボラ！……………藤沢 千尋  
女なしのほうが幸せな57の理由……………イェンス・オリバー・ハース  
三国志占い……………ぴあ  
日本全国おでん物語……………新井 由己  
夜回り先生の卒業証書……………水谷 修  
驚きのリメイク雑貨……………寺西 恵里子  
「着たい！」私のふだんきもの……………澤田 和寿澄  
山本麗子の家庭中華……………山本 麗子  
ペットを見送るマナーブック……………みなと かおる

### 児 童 書

蛍のグローチ……………川島 英子  
魔怪さかさま星……………越水 利江子  
かいけつゾロリたべられる！！……………原 ゆたか  
人形レストラン……………かとう くみこ  
小学生のまんが方言辞典……………学研  
黒まるパンはだれのもの？……………後藤 みわこ  
ハウルの動く城……………徳間アニメ絵本

### 幼児の絵本

ダレン・シャン12……………ダレン・シャン  
はいけい、たべちゃうぞ……………はらだ ゆうこ  
じゅうにしのおはなし……………くすはら 順子  
なっとうぼうや……………わたなべ あや  
ゴードンとスペンサー……………ウィルバード・オードリー  
ねこがさかなをすきになったわけ……………ひだの かな代  
きょうはこどもをたべてやる！……………ドロト・ド・モンウレッド  
どこどこ ここ………………五味 太郎  
うちにあかちゃんがうまれるの……………伊藤 泰寛

# けいせつ 雪だより

column VOL.50

## 雪の学校連載コラム

### 雪は芸術家？

雪が降り続けると屋根の雪下ろしや、雪はねに追われて大変です。しかし、ちよつと周囲の雪景色を観察すると、雪は人の手では作れない様な芸術作品(?)を楽しませてくれることがあります。次第に日差しが強くなり、春まであと少しですが、ちよつと心にゆとりを持って残り僅かの雪景色を観察してみませんか。

スキー場などの山頂部では綺麗な樹氷などを観察することができですが、今回は町内で見つけた雪の芸術作品の紹介をします。住宅街などでも見つけられる雪の芸術には、**①冠雪、②巻き垂れ、③雪ひも**

もなどがあります。見つけやすさもこの順番通りだと思えます。少しだけ、それぞれの現象について紹介します。

#### ◆冠雪

断続的に降った雪が、電柱や柱の上でくっついて出来たものです。風の有無などで球状になったり帽子型になったりします。**写真①**は、電柱の上にできたものです。

#### ◆巻き垂れ

屋根に積もった雪が軒下へゆつくりと滑り重力によって下に下がります。この時、屋根にくっついてた雪は薄い氷を作っていて、表面の雪はサラサラしています。氷は伸び難く、雪は伸び易い性格なので、次第に内側に曲がっていくという仕掛けです。**写真②**は薄い巻き垂れが何枚もできている様子です。**写真③**は、

屋根に覆い被さる様にできた巻き垂れで、普通は雪庇と呼ばれます。**写真④**は除雪した後、雪壁の一部がはがれ落ちて舌を出しているようです。斜面でくるくる巻く様にできる雪まくりと呼ぶものに似ています。

#### ◆雪ひも

なかなか観察できないものが雪ひもです。電線や棒の上などに積もった雪が、重力によりゆつくりと伸びながら下がってできます。**写真⑤**はゆめつくるの文字の上にした雪ひもで、眉毛の様です。**写真⑥**は手すりの上にできた雪ひもです。本当のひもの様に切れずにぶら下がっています。皆さんも晴れた日には、散歩を兼ねて観察してみませんか。いつもとちよつと違った風景を楽しめると思います。

なお、冠雪や巻き垂れは落ちると危険なものもありますので、観察する際は真下に行かないなど十分に注意してください。

【雪の学校 主任研究員 伊東宏城】



写真① 電柱にできた冠雪



写真② 薄くできた巻き垂れ



写真③ 帽子の様に屋根を覆っている巻き垂れ



写真④ 雪壁からはがれた巻き垂れ



写真⑤ 文字の上にした雪ひも



写真⑥ 手すりの上にできた雪ひも



こちら  
**沼田警察署**  
35-3110

身近な詐欺にご注意  
ください

「詐欺にご用心」  
電話がかかってきた…その  
時のために

☆振込はその日にするな！  
☆振込は一人でするな！

「オレオレ詐欺」だけでなく  
「架空請求詐欺」「融資保証  
金詐欺」などのほとんどが預  
貯金口座への振込によるもの  
です。

したがって、最近のこれら  
多発する詐欺の被害予防上で  
重要なことは「すぐに振り込  
むな」「一人で振り込むな」



怪しいと思ったらすぐに相談を！

という点であり、そういった  
注意を喚起する上で、「オレ  
オレ詐欺」「架空請求詐欺」  
「融資保証金詐欺」を総称し  
て「振り込め詐欺」と呼ぶこ  
ととしました。

そして、口座売買の規制等  
を気に

☆振込はその日にするな！  
☆振込は一人でするな！

と広く道民に徹底していく  
こととなりました。

●「〇〇警察署の者です。旦那  
さんが交通事故を起こしま  
した。現場で示談にする。」

●「人身事故だが、現場検証  
中に示談金を振り込めば、物  
損事故になり、交通刑務所に  
入らなくて済む。」

●「相手がすぐに手術するの  
で今すぐ示談金が必要。」

●「他人にいうと守秘義務違

反となる。」

などの文言でだまします。

○弁護士、医者、保険会社関  
係者、事故の相手側を名乗る  
者が次々と登場し、迫真の演  
技で迫ります。

○連絡先として携帯電話の番  
号を言ってきます。

○警察官が交通事故の示談に  
介入することはありません。

○示談交渉せずに、今すぐ示  
談金を支払わなければ示談が  
成立しないなどということは  
ありません。

相手は、あなたがパニック  
になるのを狙っています。

「自分だけはだまされたい」

と思っけていても、相手のワナ  
にはまってしまう。

○警察署や家族に連絡をとり  
確認しましょう。

振り込む前に確認を！



○警察、家族、知人、銀行窓  
口など第三者に相談しまし  
う。

雪解けに伴う交通事  
故を防ぎましょう

「確かめよう 歩行者 スピ  
ード 車間距離」

【運転者の方へ】  
○雪解けとともに乾燥路面と  
なりますが、油断は禁物。

トンネルの出入口や橋の上、  
日陰、山間部等では一部が乾  
燥している場合がありますの  
で、速度を落として路面状況  
をよく確認しましょう。

○これから暖かくなり、歩行  
者の戸外での行動も活発にな  
っています。

道路を横断する歩行者等が  
増えますので、進路の前方左  
右をよく見て歩行者や自転車  
がいらないか安全確認をしつ  
かりやりましょう。

○車間距離は十分ですか？

冬には十分にとっていた車  
間距離も、春の訪れとともに  
狭くなっているませんか？

乾燥路面でも速度に応じて  
十分な車間距離をとりまし  
う。

交通事故死ゼロ

2072日

(平成17年3月1日現在)

【歩行者の方へ】

○道路を横断する時は、車  
がないこと、車が止まって  
くれたことを確かめてから横  
断しましょう。

○交差点を横断する場合は、  
左折車、右折車の動きにも  
十分注意しましょう。





# こどもの歯 の健康

Dental Health

ふれあい  
Information

こんにちは保健師です

歯科検診を受けましょう



虫歯の早期発見が重要なのは、乳歯の虫歯は永久歯の虫歯よりも進行が数倍早いからです。アッと思ったときには、虫歯は神経まで侵している例が多いものです。こうなるとは大変です。しかし、こどもの虫歯の早期発見は困難なのも事実。毎日こどもの歯をチェックしている保護者さんや小児歯科以外の歯医者さんでも見落とししかねないのです。こどもの歯をたくさん見ている歯医者さんの定期健診を受けるようにしましょう。

Winter

3



おやつとの与え方に注意

歯をとかすイオン飲料や砂糖の入った飲み物をうっかり哺乳瓶に入れ、長い時間歯にふれるように与えるのは要注意です。寝かせながら唾液が出にくい状態で与えると、短時間で虫歯になる危険性が高くなります。哺乳瓶の中身はミルクだけにしましょう。



- こどもだけではなく、どの年代も年に1回くらい、歯科検診を受けることが大切です！
- ・回数を多く、ダラダラと飲食させるのは危険！→回数を少なくして時間を決めてあたえよう。
  - ・歯の防衛力が弱くなる時間帯は危険！→寝る前、眠くてぐずっている時には注意。
  - ・口に含む時間が長くなるの危険！→食べる量だけでなく、歯にふれる時間にも注意。



年代別セルフケアのポイント



## 乳幼児期

乳歯が生えてきたら湿らせたガーゼなどで拭き取る。1歳頃からは乳歯用歯ブラシを持たせ、乳歯が全部出たら一人で磨くことを教えるが、大人の仕上げ磨きも必要。

## 小学生

乳歯から永久歯に生えかわる時期は歯が不揃いで磨きにくいので、フッ化物配合歯磨き剤を使い1本ずつ丁寧なブラッシングを。

## 中高生

歯肉炎を起こしやすい時期なので、デンタルフロスなどを使い、口の中を清潔に保つ。



## 成人期

歯周病の進行に注意し、年に一度は検診を。特に、成人するまでおし歯がなく歯科にかかったことのない人は要注意。歯間ブラシの使用も効果的。

## 妊娠期

つわりや胎児による胃の圧迫で食事が規則的に取れず、虫歯菌が増えやすい。生まれた赤ちゃんに虫歯菌を移さないためにも小さめの歯ブラシで長時間かけて磨くなどの工夫を。

## 老年期

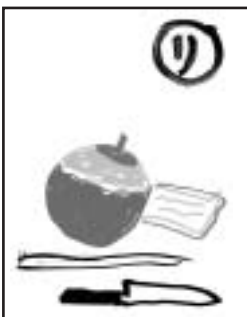
ブラッシングなどの細かい動作がしにくくなるため、電動歯ブラシやフッ化物配合歯磨き剤などを使うと効果的。入れ歯も洗浄を。



## リハビリ柳

病気の症状や後遺症のために、うまくできなくなったことや苦手なこともあります。苦手だけど、自分のペースでゆっくりやるとできることもたくさんあります。日常生活の中でのいろいろなことにチャレンジしていくことが一番のリハビリではないでしょうか？

りんごの皮むくと昔より厚むきだ



お釣りのお金指でつかむのに苦労する



らくきょうと丸くてツルツルのおかず





# 女性を守りたい 子宮・乳がん検診

## 子宮がん検診を受けましょう

### 何歳の人に多いの？

**頸がん**（子宮入り口）は30～40歳代で、**体がん**（内膜）は50～60歳代で多く診断されています。

### どれくらいの人になるの？

頸がんは、年間**7,000人**が診断され、**2,000人**が亡くなっています。  
40歳以上では年々減っていますが、**20～24歳では2倍、25～29歳では3～4倍**に発生率が増加しています。

### 検診方法が変わりました

**頸がん**は、ヒトパピローマウイルスの感染が関与しており、よって**活発な性活動や性交渉の相手が多い**ほどリスクが高くなります。

（他、妊娠・出産回数が多い人、喫煙者）

**体がん**は、**閉経以降**にリスクが高くなります。



町の検診では、**20歳**になったら**2年に1回**受診しましょう！！

※ただし、症状のある方は検診を待たずに病院を受診しましょう。

## 乳がん検診を受けましょう

### 何歳の人に多いの？

年間**35,000人**が診断され、**10,000人**が亡くなっています。

この20年間で、**40～50歳**の発生率は**2倍**に増加している女性に最も多いがんの一つです。



### 検診方法が変わりました

**マンモグラフィ検査**（X線撮影）の有効性が確認されていますが、**視触診のみだと早期がんを十分に発見することができません。**

ただし、マンモグラフィ検査は、乳腺組織の発達した**若年層には有効性が確認されていません。**

### 自己検診をしましょう

**月に1度**、入浴時に鏡の前で**見たり**、石けんをつけた指ですべらせながら**触ったり**しましょう。

町の検診では、**40歳**になったら**2年に1回**受診しましょう！！

※30歳代の方は、自己検診と自覚症状時の速やかな病院受診をお勧めいたします。

## ☆ふれあいヘルシーアップ会より☆

私たちと一緒に心地よい汗を流しませんか？

毎週月・木曜日の14時頃になると、ふれあいホールから馴染み深いノリのいい曲と笑い声が聞こえてきます。そこでは、ヘルシーアップ会の皆さんが集まり、「365歩のマーチ」の馴染みのいい曲から最近では「てんとう虫のサンバ」にも凝って体操をしているようです！！みなさんも一度足を運んでみてはいかがでしょうか？



## 『ふれあい健康づくり講演会』のお知らせ

「365歩のマーチ」簡単体操の発案者である先生を招いて、ウォーキングや体操と一緒に実践してみませんか？  
日 時 3月15日 1300～1500  
場 所 ふれあい すこやかホール  
※別途チラシ等で詳しくお知らせします。

## ICタグ製造の先駆者

# 日本パッケージ・システム社 沼田町に進出

神奈川県相模原市でICタグ製造などを手掛ける「日本パッケージ・システム」（真神孝男社長）が本町に進出し、旧農産加工場施設を利用して製造を始めます。同社では基本的に従業員を現地採用の方針で、新たな雇用創出が期待されています。

同社は平成7年創業で、16年2月期で約8億円を売り上げています。相模原市に工場を持ち、北海道工場（高田雅博工場長）では本社工場でエッジング加工した素材を最終的な製品として完成させて出荷します。

製造するタグはICチップを内蔵してデータを読み込んであり、微弱な電波を出して専用の機器で読み取るもの。社員証に組み込んでセキュリティに使われるほか、図書館の書籍管理などに役立てられています。クレジットカードのスキニング被害防止や旅客機の手荷物管理などへ利用も検討され、今後需要増が見込まれています。また、国内でも数少ないメーカーの一つで、素材にアルミを利用しているのが特長です。

沼田町（北海道工場）への進出を決めたのは、3年間建物の使用料や税金を優遇するなど、企業誘致の措置があることや、空気がきれいで湿度が低いなど精密機器製造に向いた気候であるため、先に本町進出を予定し断念していた防犯用品製造のルカトロン・ジャパンからの紹介もあったことから、沼田町への進出が実現となりました。当初正社員2人が準備を進め、2月14日から沼田や深川から採用した3人の従業員が加わり、来年春以降にはパート従業員を7人程度雇用する予定です。



## 北海道工場（沼田町）が竣工 4月から本格操業へ



「よりよいものを作りたい」と意欲をみせていました。同工場は、その後試験を重ねて4月から本格的な操業に入る見込みとなっています。

また、2月16日には町関係者ら30人が出席して竣工式が開催され、式典で真神孝男代表取締役は「従来の生産以上に、製品の更なる開発を、社員一同取組んで行きたい。」と挨拶。西田町長も「相模原市との同時経営でICタグの需用が多いとわかる。沼田に一大拠点を設けていただき大変ありがたい。一日も早く、社員の皆さんが沼田の地に慣れ、親しんで頂きたい」と祝辞を述べました。

なお、江澤敬二営業部次長は事業概要説明で「無線ICタグの生産が主。ヨーロッパ・アジアと営業に回っている。この会社より、世界中に商品が出るようにしたい。パチンコ台に使うロムの不正書き換えを防ぐものも作っている。年間600万台つくられるというパチンコ台全台につけら

## 人の動き

人口 4,155人（前月比 △6人）

（男 1,963人・女 2,192人）

世帯 1,735戸（前月比 △3戸）

（平成17年3月1日現在）

## おくやみ

| 氏名      | 月日    | 年齢  | 住所  |
|---------|-------|-----|-----|
| 土田 武さん  | 2月19日 | 75歳 | 共成  |
| 橋本 和雄さん | 2月21日 | 78歳 | 市内4 |
| 大和 旭男さん | 2月23日 | 78歳 | 北竜1 |

大丸  
4月生まれ

お父さん  
お母さん  
睦月ちゃん

（中美修  
央貴平  
（長女）



今年のお赤ちゃんです。よろしくね！

すくすく育ってね